



よむよむ

神川町立青柳小学校
2021. 4. 20
図書室便り No. 1

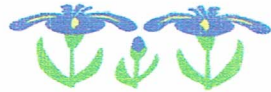
今年もたくさん本を読みましょう。

青柳小では、たくさん本を子供たちに読んでもらうために、蔵書を増やしています。昨年度は、8,300冊を超えました。毎年新刊が入りますので、ぜひ子供たちにはたくさん本を読んでもらいたいと思います。

昨年度の学校図書貸出し総数は10187冊で、1人平均50.9冊でした。また、一番借りた子の冊数は、192冊でした。図書カードは、1枚に読んだ本が20冊書けます。学期ごとに図書カードが1枚は終わるよう、子供たちへの励ましをお家でもお願いします。

本の貸し出しについて

- ・貸し出し冊数は、1回につき、3冊です。
- ・貸し出し時間は、業間休みと昼休みです。
- ・図書カードが1枚終わったら、☆（星）カードがもらえ、図書室廊下に掲示します。カードが終わった子供たちの名前は、お昼に放送で紹介します。



☆ 今年度は、ボランティアさんによる読み聞かせや青柳小お話会も予定しております。また、学期ごとに読書月間・親子読書を行いますので、保護者の皆様にも御協力をお願いします。

☆ 神川町では、読書ピクニックを行います。期日は、4月23日から8月31日までです。その期間にお配りした「記録カード」に読んだ本の記録をし、公民館、ふれあいセンター、神泉多目的交流施設図書室へ提出してください。10冊読むごとに賞品が贈呈されます。たくさん読んでカードをいっぱいにしましょう。

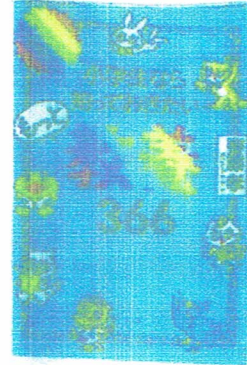
4月23日は子ども読書の日

子ども読書の日は、子どもの自主的な読書活動を一層盛んにするために定められた日です。読書活動は、子どもたちが言葉を学び、感性を磨き表現力を高め想像力を豊かにし、人生をより深く生きる力を身に着けるうえで欠くことのできないものです。ぜひこの時期に家族で読書をしてみてください。



3月に新刊が186冊入りました。ぜひ読んでください。

新刊本の紹介



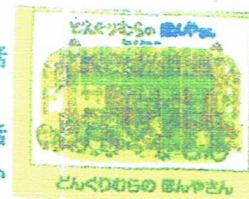
小学生なら知っておきたい
教養366
小学生のうちに知っておきたい世界のことや歴史などおもしろいことがたくさん載っています。



「5分後に思わず涙。」
悔し泣き、うれし泣き、感涙、涙目・・・涙に彩られた30の物語。



頭のいい子を育てるお話
366一日一話
日本・世界の名作、一話が3分で読めるので、いくつものお話を読むことができます。



「どんぐり村のほんやさん」
どんぐり村の本屋さんには、すてきな本がいっぱい。そのすてきな本とお客さんとの出会いを手助けする店員たち、本屋さんのお仕事ぶりを描きます。